

この素晴らしい森を歩いたらいい体験になる

私が
考えました



山野草の会 指導者
木村 克さん
(加茂川町)

健康の森は、非常に起伏に富んだ森で、谷あり、山道あり、芝生広場あり、遊具もありで、しかもいろいろな植物が豊富です。そんな健康の森に、私はほれ込みました。四季いつ行っても、美しい自然を楽しむことができる素晴らしい森だと思います。

そのような素晴らしい森なので、この中を歩いたらいい体験になるし、体力づくりにもなると思い、「ポイント探しゲーム」を作りました。子どもたちのグループや親子でやってほしいと思います。このゲームでは、与えられた時間内にどのように回ればたくさん点が取れるかという計画性、子どもたちの主体性、グループ内のコミュニケーションが重要なので、非常に有意義だと思います。また、親子という観点から見れば、このゲームを行うことで、親子のきずな、触れ合いが深まると思います。

「樹木探しゲーム」については、健康の森には600種類近い植物があり、植物観察の第一歩になればと考えました。四季それぞれに見せる木の姿や、「こんな名前の木があるんだ」という名前のおもしろさも見ていただければと思います。

地図を見て、今地図上のどこにいるかという体験は、学校ではなかなかできません。学級活動や各種団体の人たちにも利用していただけたら、ありがたいと思っています。

グループでも個人でもできます。園内の100種類以上の樹木に名札が付けてありますので、ゲームマップを見ながら回り、記録用紙に木の名前を記入していきます。制限時間を決めて数を競うのもいいですが、散歩と学習を兼ねて、1本1本の木をよく観察するのも楽しいです。



2〜5人のグループで行います。始めに、ポイントの位置と点数が記されたゲームマップを見て、回る順序を考えます。順序が決まったらスタートし、ポイントを見つけたら記号を記録用紙に記入し、制限時間内に多くの点数を取ることを競います。階段や坂道を走るのは危険なので、やってはいけません。また、グループがバラバラで行動すると失格です。



木村さんが描かれたゲームマップ

樹木探しゲーム

ポイント探しゲーム

「樹木探しゲーム」・「ポイント探しゲーム」ができます



ヤマアジサイ

開園当初から、健康の森の見どころの一つであるアジサイ。「あじさいの池」の周辺に、開園当初は、ガクアジサイ系を中心に約4,000株が植えられていました。その後も、「美濃加茂あじさいライオンズクラブ」の皆さんにより1,000株が植えられ、数も充実してきました。

ただ、当初植えられたアジサイは、青や紫系統の品種が多かったことから、



今年3月に行われた、市民参加によるアジサイの植樹

ら、来園者から、ほかの品種のアジサイも植えてほしいという声が寄せられていました。今年3月、要望にこたえて市民参加によるアジサイの植樹が行われ、ヤマアジサイ系の「クレナイ」や「ベニガク」など7種類約600



毎年6月中旬には、「あじさいの池」の周辺に見事な花を咲かせます

株が植えられました。その結果、白や赤系統のアジサイも増え、彩りも大変鮮やかになりました。通常6月中旬に見ごろを迎えるアジサイがほとんどですが、8月ごろに見ごろを迎える「アマチャ」や「クロヒメ」も植えられ、長い期間にわたってアジサイを楽しむことができます。

アジサイの種類、本数が増えました

開園から10年が経過した健康の森。10年の間に、健康の森では良くなった所がいくつかあります。ここでは、進化した健康の森の一部を紹介します。

健康の森の進化

ほかにもこんなことが…



コーヒーセット
健康の森の新定番。コーヒーにミニホットケーキ、サラダ、デザートが付いて300円です。(平日のみ)



すくすくルーム
毎週月・火曜日(祝日は休み)の午前10時から午後3時まで開設している子育てサロン。管理棟北側の「森の家」で行っています。



芝生広場に落下防止ネットを整備
芝生広場でボール遊びをする子どもたちも安心です。平日の朝など、空いているときには、グラウンドゴルフもできます。



授乳室・乳幼児室
市民からの要望で、昨年に整備。小さい子どもを持つ女性も安心です。